

# 東京2020聖火リレー×教育プログラムについて

別紙1

2020年、東京2020大会に向けて、いよいよ聖火リレーが行われます。

東京2020オリンピック聖火リレーは3月26日から7月24日まで。

東京2020パラリンピック聖火リレーは8月13日から8月25日まで。

日本全国で聖火リレーに参加いただくことが可能です。

東京2020では、全国の児童・生徒の皆様の聖火リレー体験がより良いものとなるよう、聖火リレーの意義や目的を学んでいただくための教師用指導案及び参考資料を作成しました。

また、各校における聖火に関する取組内容レポートをご提出いただいたくと、東京2020より**東京2020聖火リレー公式アンバサダー（野村忠宏さん・田口亜希さん・石原さとみさん・サンドウィッチマンさん）のメッセージ入り感謝状（電子データ）**をお贈りいたします。

ぜひこの機会に、東京2020聖火リレー×教育プログラムにご参加いただきますようお願いいたします。



# 東京2020オリンピック聖火リレーの目指すもの



東京2020オリンピック聖火リレーのコンセプトは

## Hope Lights Our Way

希望の道を、つなごう。



東日本大震災の被災地を含めて全国47都道府県をリレーすることで、新しい時代の希望の象徴として、復興に力を尽くされている方々にも、元気や力を届ける



震災当時世界中から寄せられた支援や励ましに対し、震災から10年目の日本の姿を感謝の気持ちとともに発信し、困難を乗り越える人々の力・不屈の精神を、しっかりと伝える

# 東京2020パラリンピック聖火リレーの目指すもの



東京2020パラリンピック聖火リレーのコンセプトは

## Share Your Light

あなたは、きっと、誰かの光だ。



パラリンピック聖火リレーを通じて、多様な、  
そして社会の中で誰かの希望や支えとなっている光(人)が  
集まり、出会うことで、共生社会を照らす力としよう  
という想いを表している

# 本プログラムへの参加の流れ

## ① 事前学習

2019年9月～

### 聖火や聖火リレーについての学習等

- 教師用指導案及び授業用参考資料もご参照ください。  
<https://education.tokyo2020.org/jp/teach/texts/other-teaching-materials/>



## ③ 取組事例の紹介

2019年10月～

### 東京2020教育プログラム特設サイトにて取組事例をご紹介します

- ご提出いただいた取組事例の一部をご紹介します。

東京2020教育プログラム特設サイト  
「TOKYO 2020 for KIDS」  
<https://education.tokyo2020.org/jp/>



## ② レポート提出

2019年9月2日（月）～2020年9月11日（金）

### 各校における取組内容のレポート等を組織委員会へ提出

提出先メールアドレス  
[torchrelayreport@tokyo2020.jp](mailto:torchrelayreport@tokyo2020.jp)



- ※ 組織委員会指定の様式（Excel）にてご提出ください。
- ※ 事前に肖像権・著作権等の処理をお願いします。
- ※ 期間外の提出は受け付けできません。

## ④ 感謝状の贈呈

2019年10月下旬～

### 感謝状（電子データ）の送付

- 感謝状  
東京2020聖火リレー公式アンバサダーのメッセージ入り感謝状をレポートをご提出いただいた全ての学校等へお贈りします。

※ 感謝状の送付はレポートをご提出いただいた翌月の月末にお贈りします。



# 対象となる学校等

幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校、専修学校高等課程（高等専修学校）、各種学校として認可を受けた外国人学校、日本国外に所在する日本人学校（私立在外教育施設を含む）

- ※1 国立・公立・私立は問いません。私立の小・中・高等学校については、原則、学校法人が設置するものに限ることとします。
- ※2 幼稚園、幼保連携型認定こども園、専修学校高等課程高等専修学校）及び外国人学校については、学校法人以外が設置するものも含むこととします。
- ※3 幼稚園は幼稚園型認定こども園を含むこととします。
- ※4 本プログラムは東京2020オリンピック・パラリンピック教育実施校（ようい、ドン！スクール）として認証されていない学校もご参加いただけますが、この機会に「ようい、ドン！スクール」へのご申請もご検討いただけますと幸いです。

「ようい、ドン！スクール」の詳細や申請方法はこちら

<https://education.tokyo2020.org/jp/about/yoi-don-school/>



# 参考資料等

東京2020組織委員会では授業にご活用いただける資料等をご用意しております。  
本プログラムへの参加にあたり、是非ご活用ください。

## ●教師用指導案（聖火と聖火リレー：小学校～高等学校）

## ●東京2020聖火リレー授業用参考資料

東京2020オリンピック聖火リレー

### オリンピック聖火とは

Q. オリンピック聖火はいつ誕生したの？

A. 近代オリンピックでは、アムステルダム1928大会の際に、スタジアムの外に設置した塔に火を灯し続けたことがきっかけとなり、現在のような聖火が誕生しました。

Q. 最終ランナーはどのような人がやるの？

A. 東京1964大会では、様々な議論の末、最終ランナーを若い選手に任せることになりました。選ばれたのは、広島に原爆が投下された日に広島郊外で生まれた、当時19歳の坂井義則さん。早稲田大学の競走部に所属していた坂井さんは、目指していたオリンピック選手にはなれなかったものの、開会式での大役を果たしました。

出典：オリンピック・パラリンピック学習読本 中学校編及び高等学校編（東京都教育委員会発行）

© 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 無断転載・複製・改変禁止

TOKYO 2020

東京2020パラリンピック聖火リレー

### パラリンピック聖火とは

Q. パラリンピック聖火はどこで灯されるのかな？

A. パラリンピック発祥の地である、イギリスのストーク・マンデビルと開催国内数か所で聖火フェスティバルを行い、開催都市に火をあつめて聖火リレーを行います。

Q. 初めてパラリンピック聖火リレーが行われたのはいつ？

A. 最初のパラリンピック聖火リレーは、ソウル1988パラリンピック競技大会で実施されました。このリレーのルートは105km、合計282人のランナーがパラリンピック聖火を選びました。

【調べてみよう】

- ・パラリンピックはどのようにして始まったのかな？
- ・ストーク・マンデビルがどのような場所か調べてみよう。

© 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 無断転載・複製・改変禁止

TOKYO 2020

東京2020聖火リレーに関する指導案等の詳細はこちら

<https://education.tokyo2020.org/jp/teach/texts/other-teaching-materials/>

東京2020聖火リレーについて

<https://tokyo2020.org/jp/games/torch/>

# 参加・レポート提出にあたっての留意事項等

## ●参加にあたっての留意事項

- (1)本プログラムへの参加に係る費用は、参加者にてご負担をお願いします。
- (2)第三者のプライバシー、名誉、著作権その他の権利を侵害するおそれのある内容については、参加をご遠慮ください。
- (3)提出いただいたレポート及び写真等（以下、総称して「レポート等」）は以下に記載した方法・目的で使用する可能性があります。また、レポート等を使用する際、学校名を公表することがありますので、予めご了承ください。また、ご提出いただく前に、以下の方法での使用等に備え、レポート等に付随する権利（肖像権、著作権等）について、参加者の責任において適切に処理を行ってください。
  - ・東京2020のウェブサイトへの掲載
  - ・東京2020の公式刊行物への掲載等、各種広報活動での広報素材として活用
  - ・国際オリンピック委員会、国際パラリンピック委員会、政府又は自治体等による各種発行物・広報媒体への掲載等、広報素材として活用
- (4)提出いただいたレポート等について、著作権（著作権法第27条及び28条に定める権利を含みます）、知的財産及びその他一切の権利は東京2020に移転するものとします。また、参加者は、レポート等について、著作権者人格権その他一切の人格権を、東京2020及びその指定した第三者に対して行使することができません。
- (5)各学校、教育委員会又は自治体においてレポート等を活用する場合は、別途お問合せください。
- (6)以下の事項を取組内容の目的に含むものは参加をご遠慮ください。また、本プログラムへの参加を以下の事項と関連付けることはできません。
  - ・生徒募集、寄付金募集等
  - ・学校や第三者の商品・サービス等の宣伝や資金調達
  - ・企業・団体の広報・PR
  - ・その他の営利目的
  - ・特定の思想・宗教の不況・勧誘
  - ・政治的な宣伝・主張

# 参加・レポート提出にあたっての留意事項等

## ●レポート提出にあたっての留意事項

- ・ 複数回のレポート提出も可能です。
- ・ 期間外のレポート提出は受け付けできません。
- ・ 原則、郵送又は持参によるレポート提出は受け付けできません。
- ・ 原則、レポート提出後の内容変更は受け付けできません。
- ・ 提出物は返却いたしません。本プログラム終了後は、東京2020にて廃棄します。

## ●その他

- ・ 東京2020は、必要に応じて、本プログラムの内容等を改定することができるものとし、改定した場合には、東京2020教育プログラム特設サイト「TOKYO 2020 for KIDS」 (<https://education.tokyo2020.org/jp/>) に公開します。
- ・ 東京2020は、レポート等が、本プログラムの内容等に反することがないように、必要に応じて参加者に対して指導・助言を行うことができるものとします。
- ・ 東京2020は、本プログラムへの参加に関して各学校が何らかの損害を被った場合においても、一切の責任を負わないものとします。
- ・ 東京2020は、本プログラムへの参加に関して提供いただいた個人情報について、P7(3)に規定する目的以外の利用は行いません。また、東京2020の以下の個人情報保護方針に則り、適正に管理します。  
個人情報保護方針： <https://tokyo2020.org/jp/privacy-policy/>